

清涼飲料水の規格基準の概要図

【泉源】		【原水基準】	【成分規格】	現行規制
衛生管理指標(通知)	ミネラルウォーター類	<ul style="list-style-type: none"> 水道水(50) or その他(18) 農薬ポジティブリスト適用除外(水道水質基準に農薬管理目標値あり)	<ul style="list-style-type: none"> 性状(2) 微生物(1+2*) 化学物質(4) *未殺菌(除菌)のみ + 農薬等(ポジティブリスト) 	<ul style="list-style-type: none"> 基準値(33)* 不検出(19) 一律基準 *基準値はWHO飲料水水質ガイドライン準拠(原水への遡及なし)
	その他清涼飲料水	<ul style="list-style-type: none"> 水道水(50) or その他(26) 農薬ポジティブリスト適用除外(水道水質基準に農薬管理目標値あり)	<ul style="list-style-type: none"> 性状(2) 微生物(1) 化学物質(4) カビ毒(1)* *りんごジュースのみ + 農薬等(ポジティブリスト) 	<ul style="list-style-type: none"> 基準値* 不検出(19) 一律基準 *一部ジュースの個別規格あり(その他は原料農産物への遡及あり、原水への遡及なし)



【泉源】		【原水基準】	【成分規格】	改正後のイメージ
衛生管理指標(通知)	ミネラルウォーター類	(設定せず)	<ul style="list-style-type: none"> 性状(2) 微生物(1+2*+1**) 化学物質(4+13**) *未殺菌(除菌)のみ **現行原水基準を準用 + 農薬等(ポジティブリスト) 	<ul style="list-style-type: none"> 基準値(33)* 不検出(19) 一律基準 *基準値はWHO飲料水水質ガイドラインに準拠(原水への遡及なし)
	その他清涼飲料水	<ul style="list-style-type: none"> 水道水(50) or その他(26) or ミネラルウォーター類(23) 農薬ポジティブリスト適用除外(水道水質基準に農薬管理目標値あり、ミネラルウォーター類に農薬等基準値あり)	<ul style="list-style-type: none"> 性状(2) 微生物(1) 化学物質(4) カビ毒(1)* *りんごジュースのみ + 農薬等(ポジティブリスト) 	<ul style="list-style-type: none"> 基準値* 不検出(19) 一律基準 *一部ジュースの個別規格あり(その他は原料農産物への遡及あり、原水への遡及なし)

清涼飲料水業界の現状と 原料水の取り扱いについて

(社)全国清涼飲料工業会

2009年7月23日

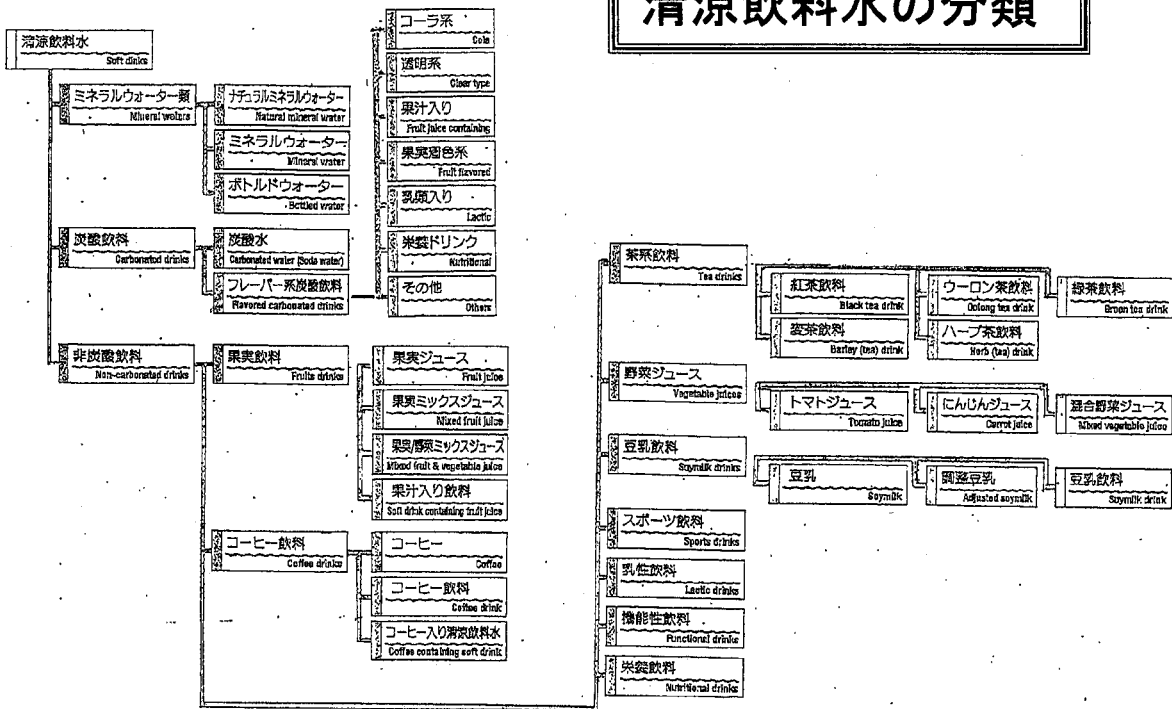
定義：清涼飲料水とは

清涼飲料水	炭酸飲料
	果実飲料
	コーヒー飲料
	茶系飲料
	スポーツ飲料
	乳性飲料
	豆乳飲料
野菜ジュース	
ミネラルウォーター	
乳酸菌飲料	
乳及び乳製品	
酒精飲料	

【食品衛生法】 清涼飲料水とは：
乳酸菌飲料，乳及び乳製品を除く
酒精分1容量%未満の飲料

【食品衛生法】 ミネラルウォーター類とは：
水のみを原料とする清涼飲料水で、
鉱水のみもの、
二酸化炭素を注入したもの、
カルシウム等と添加したもの等、
水質基準に関する省令の表の中欄に掲げる
事項のうち臭気、味、色度及び濁度に関する
規定を満たすものが、これに含まれるもので
あること。(S61.6.21 衛食116号)

清涼飲料水の分類



清涼飲料の製品特性

商品(ブランド)名 そして
 生産者名・販売者名
 容器・容量
 価格 を確認して購入していただく商品。

- ◆年間を通じ均質な「味わい、風味、色、香り」
- ◆各社は、独自の高度な加工技術で、均質な品質を実現している。
- ◆万一製造毎に「味わい、風味、色、香り」が変われば、異なった商品(ブランド)になる



460ml
 PET
 150円



出典：各社ホームページより転載

地元密着型商品(中小企業・製造販売)

いろいろなところの

地サイダー



出典: 各社ホームページより転載

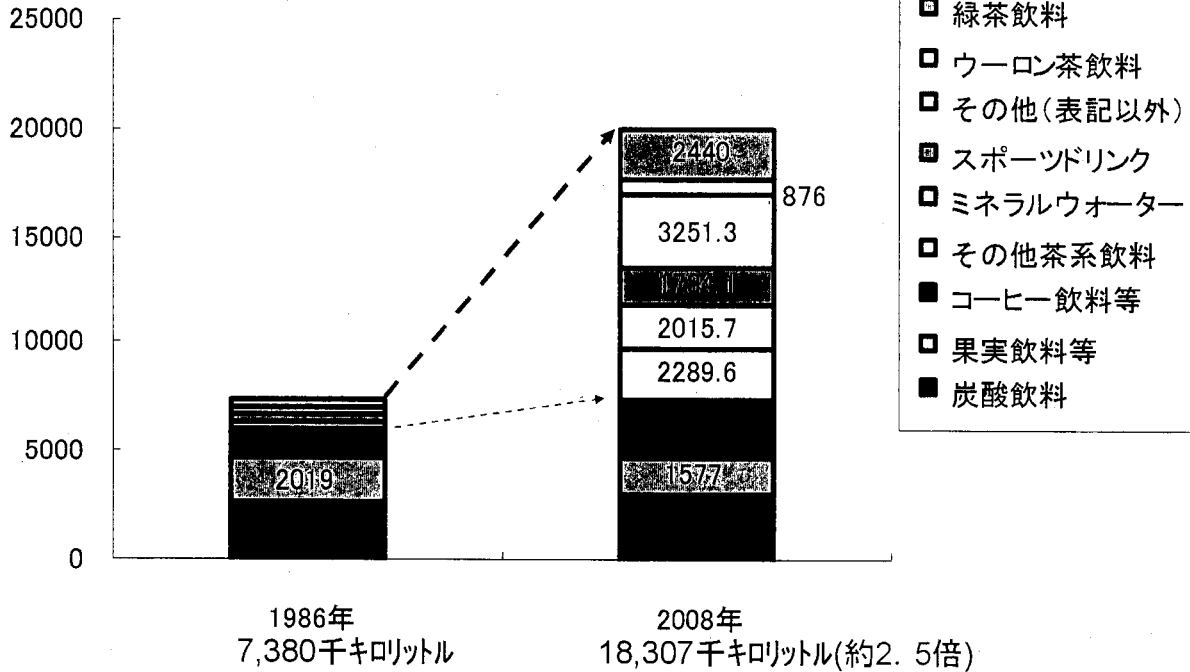
(社)全国清涼飲料工業会の会員企業の内訳

	大手企業	中小企業	合計
企業数	75	304	379
割合(%)	19.8	80.2	100.0

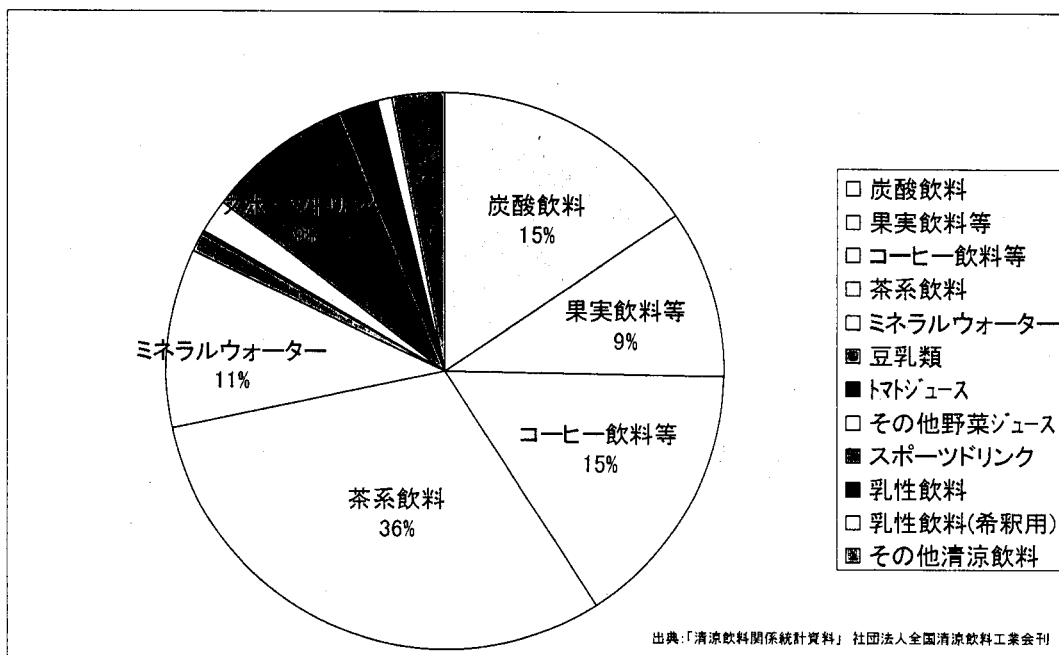
2009年4月1日現在

清涼飲料水の市場成長（'86-'08）

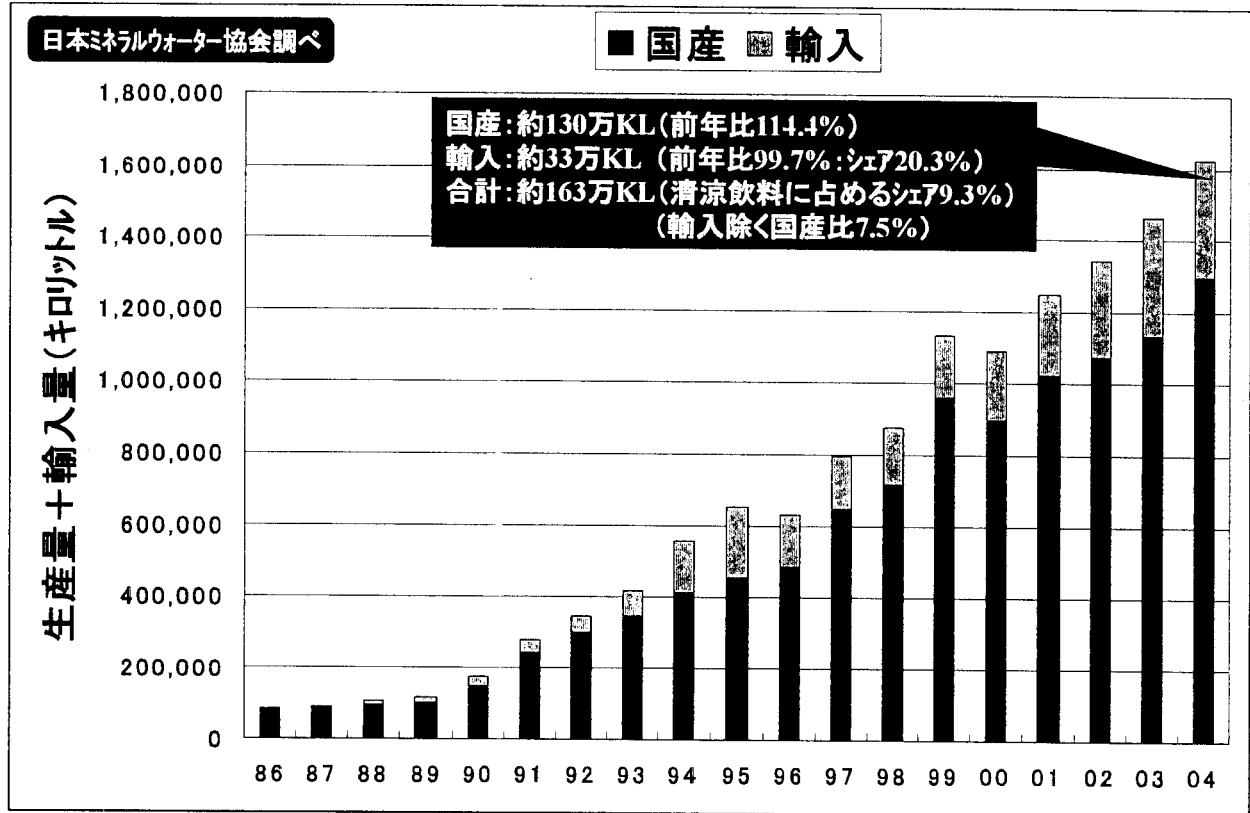
単位: 千キロリットル



2008年生産量清涼飲料水生産量品目別比率



近年のミネラルウォーター生産量の推移



果汁・飲料の輸入実績推移1994年～2008年

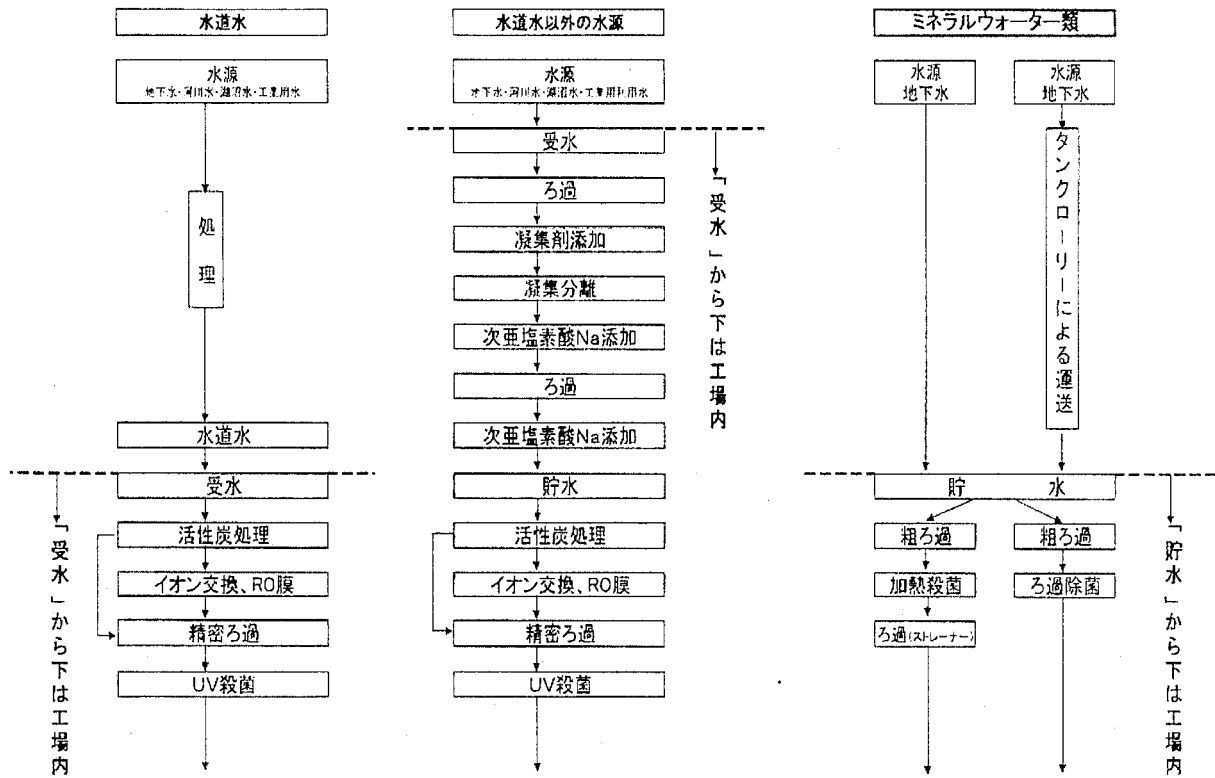
(1～12月 数量: ℓ 価額: 千円 前年比: %)

年次	果汁・野菜汁 (2009)			鉱水及び炭酸水 (2201.10-000)			清涼飲料 (2202)		
	数量	前年比	価額	数量	前年比	価額	数量	前年比	価額
1994年 (H16年)	230,419,697	152.0	45,885,760	146,821,232	214.6	8,321,479	255,909,530	199.4	16,374,000
95(7)	264,237,067	114.7	50,585,012	198,712,755	135.3	10,838,115	324,909,928	127.0	18,507,553
96(8)	237,086,228	89.7	58,531,741	144,720,694	72.8	9,199,317	202,051,328	62.2	14,759,004
97(9)	202,335,187	85.3	49,979,059	148,604,965	102.7	9,530,958	149,058,009	73.8	11,722,197
98(10)	192,907,595	95.3	50,664,697	159,126,652	107.1	10,671,671	106,268,203	71.3	9,397,663
99(11)	226,712,606	117.5	53,194,005	175,581,594	110.3	11,131,451	98,804,546	93.0	11,383,737
2000年 (12)	234,594,747	103.5	51,710,718	195,334,170	111.2	12,626,152	107,338,742	108.6	13,347,930
01(13)	275,421,011	117.4	55,783,354	226,060,594	115.7	15,040,388	107,904,452	100.5	15,035,113
02(14)	226,916,005	82.4	47,766,511	264,078,228	116.8	17,286,860	112,008,732	103.8	14,758,932
03(15)	238,961,593	105.3	49,188,365	331,575,008	125.6	22,305,848	119,478,443	106.7	17,780,381
04(16)	286,983,860	120.0	53,661,458	330,670,618	99.7	21,996,537	135,956,142	113.8	23,306,579
05(17)	316,402,690	110.3	65,587,920	406,925,287	123.1	26,304,015	141,159,433	103.8	19,633,655
06(18)	303,153,436	95.8	73,439,553	552,620,227	135.8	37,146,210	132,906,196	94.2	21,631,458
07(19)	322,299,383	106.3	92,333,916	580,809,272	105.1	39,718,830	157,213,030	118.3	20,685,071
08(20)	293,140,040	91.0	83,456,771	499,676,216	86.0	34,101,462	126,072,610	80.2	18,948,584

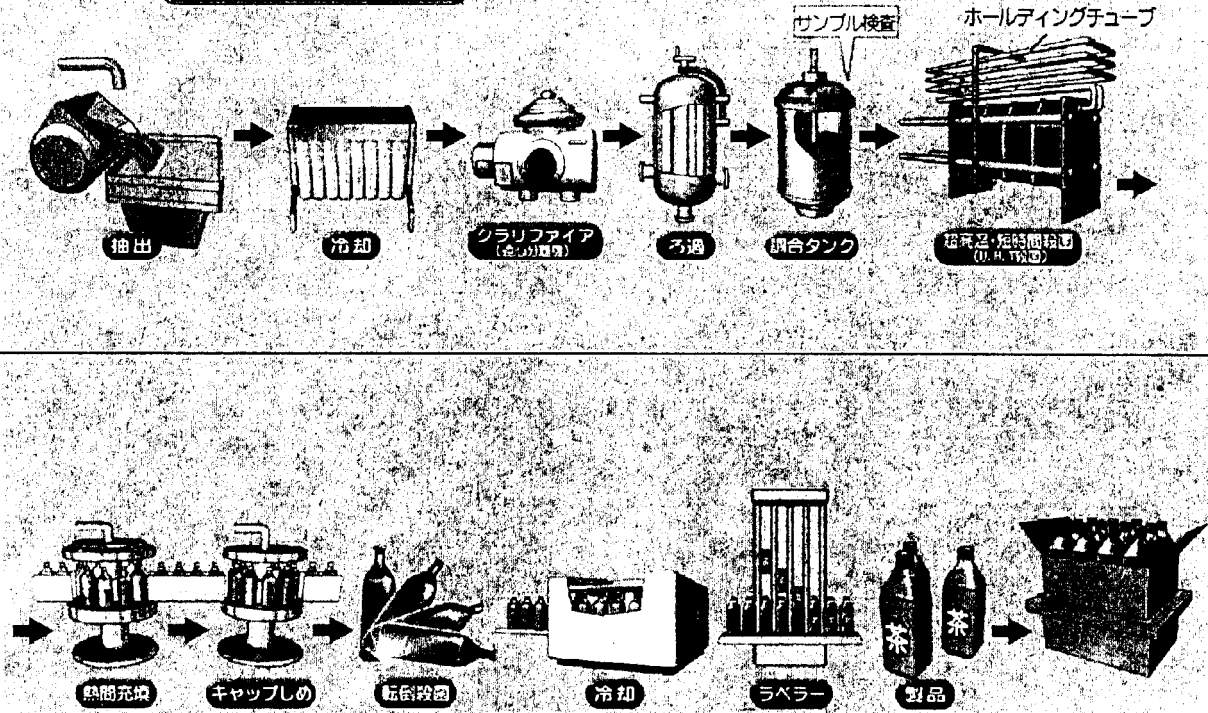
品目の()内の数字は関税品目番号

貿易統計

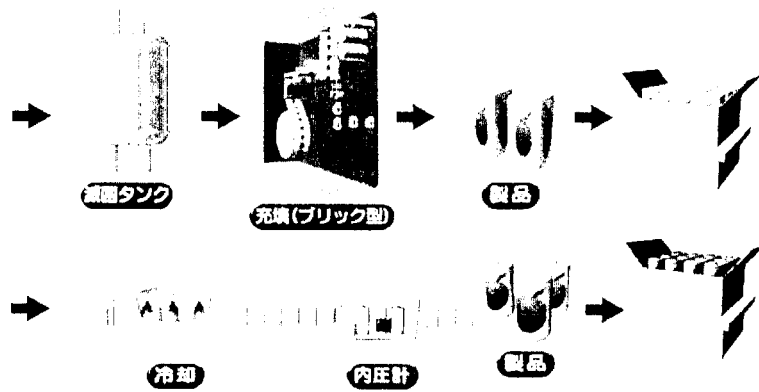
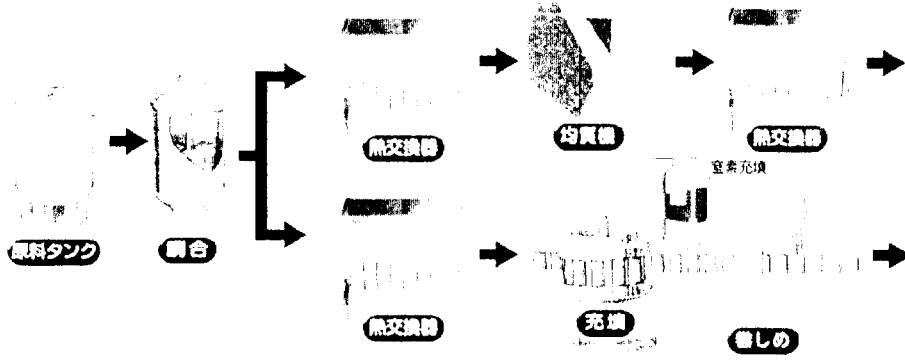
清涼飲料水用原料水の処理フロー



緑茶飲料の製造工程

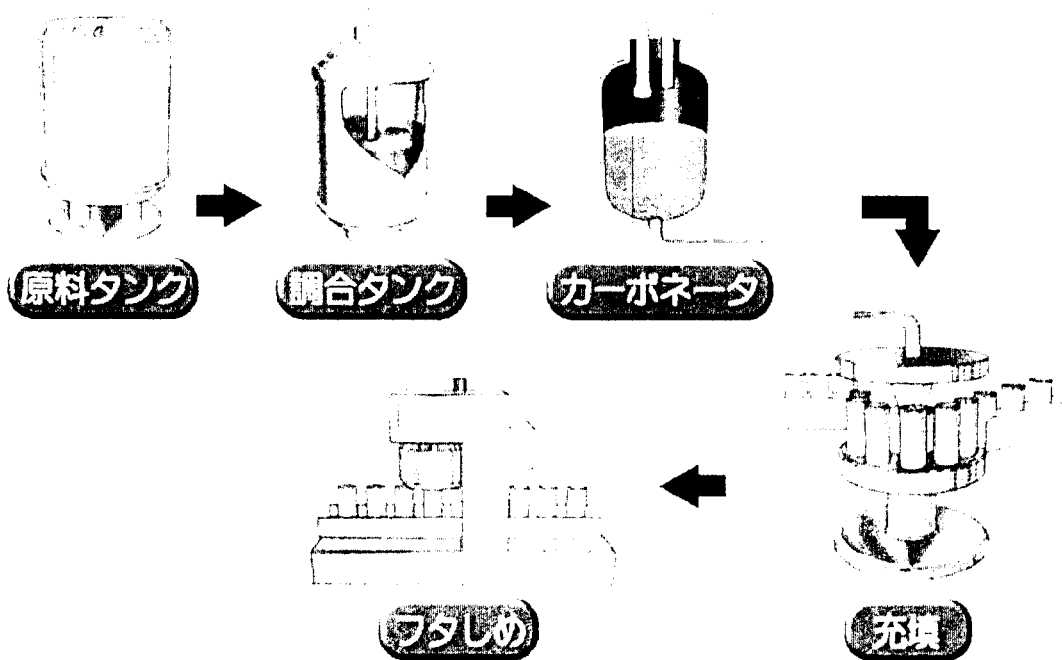


果実飲料の製造工程

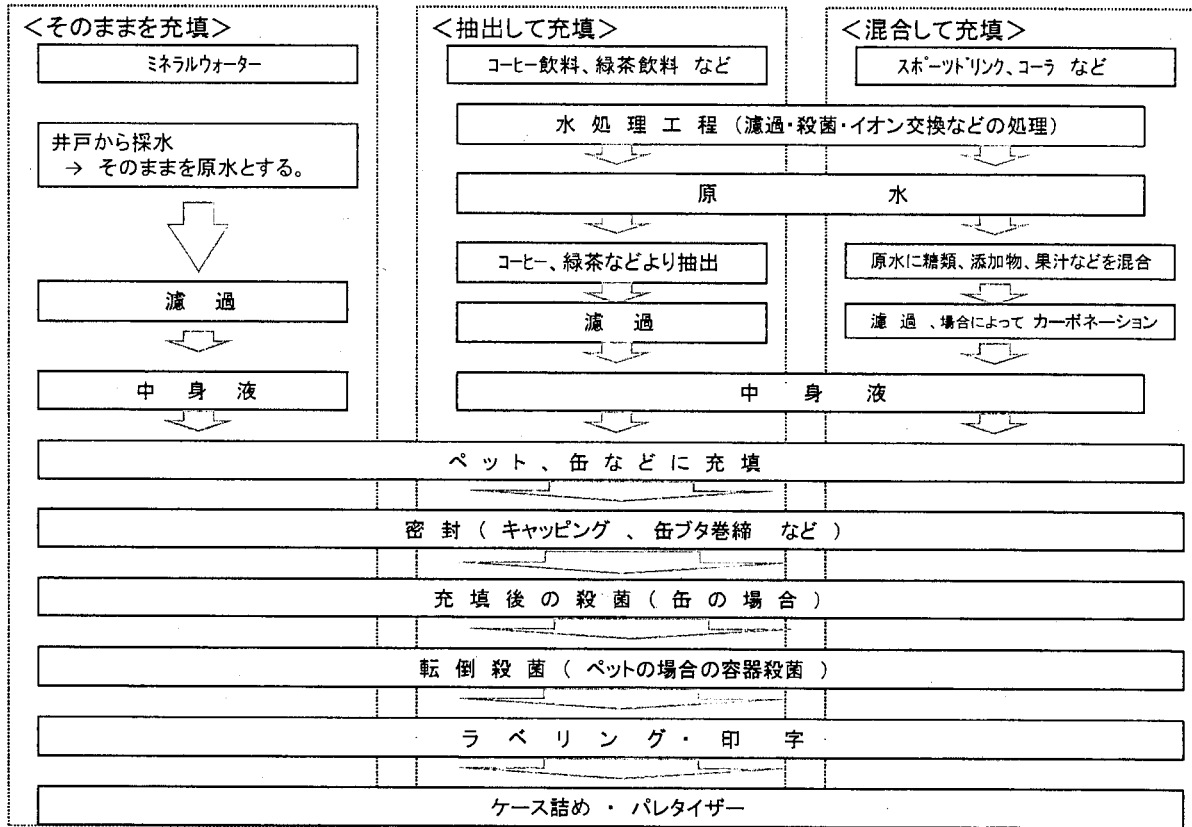


無殺菌

炭酸飲料の製造工程



清涼飲料水の製造方法



ミネラルウォーター類(容器入り飲用水)の品質表示 ガイドライン

平成2年3月30日 2食流第1071号 食品流通局長通達
改正 平成7年2月17日 7食流第398号

品名	原水	処理法
ナチュラルウォーター	特定の水源から採水された地下水(注1)	沈殿、ろ過、加熱殺菌以外の物理的・化学的処理を行わないもの
ナチュラルミネラルウォーター	ナチュラルウォーターのうち鉱化された地下水(注2)	
ミネラルウォーター	ナチュラルミネラルウォーターと同じ	品質を安定させる目的等のため、ミネラルの調整、ばっ気、複数の水源から採水したナチュラルミネラルウォーターの混合等が行われているもの
飲用水又はボトルドウォーター	(飲用適の水(硬度、pHを除く))	(処理法の限定はない)

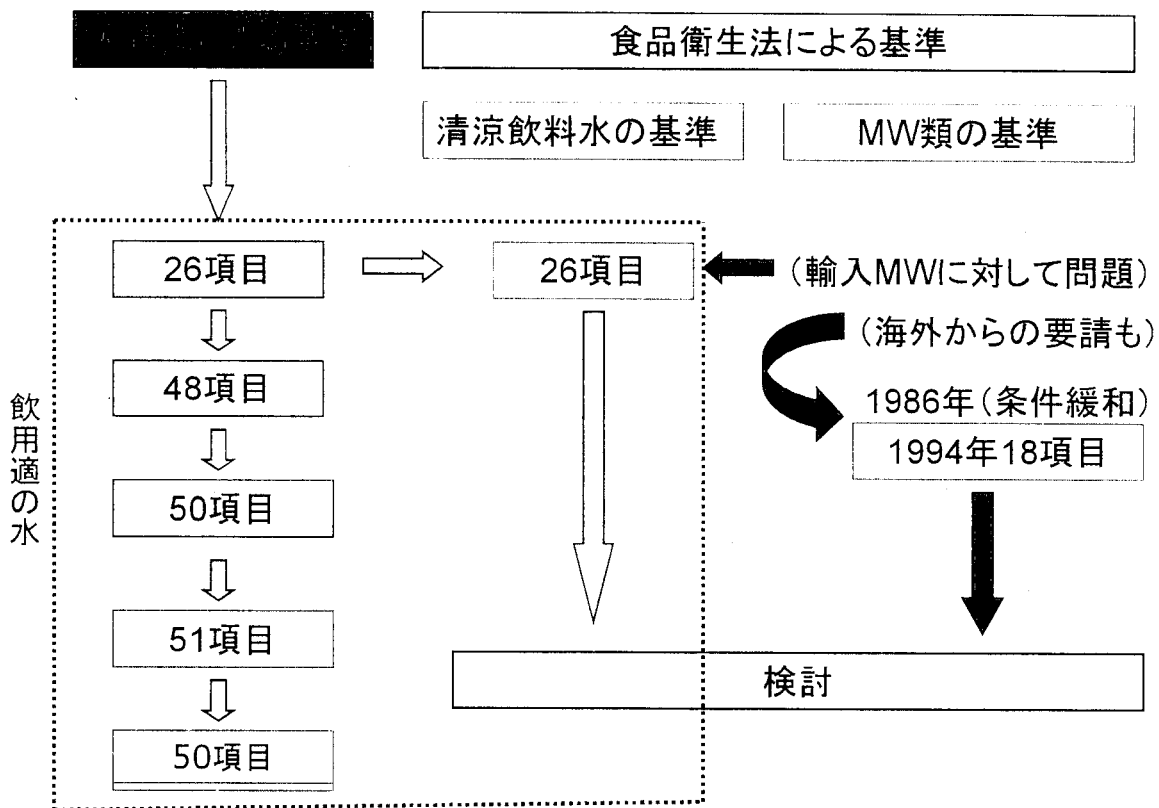
(注1) 特定の水源とは、水質、水量において安定した地下水の供給が可能な単独水源をいう。

(注2) 鉱化された地下水とは、地表から浸透し、地下を移動中又は地下に滞留中に地層中の無機塩類が溶解した地下水(天然の二酸化炭素が溶解し、発泡性を有する地下水を含む。)をいう。

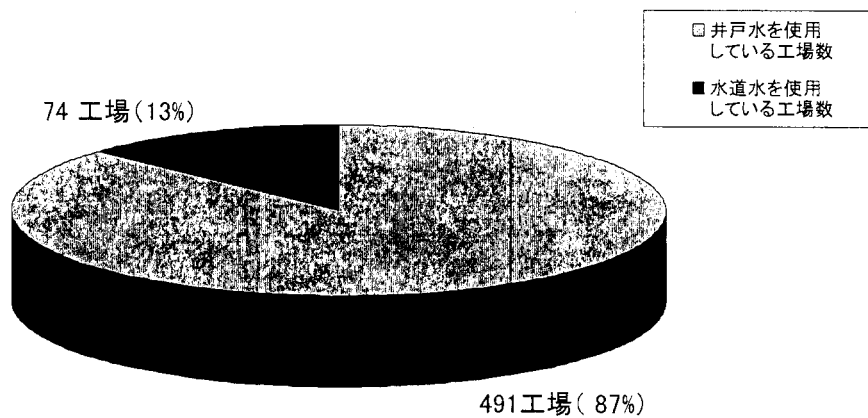
○ナチュラルウォーター、ナチュラルミネラルウォーター以外のものに対する「自然」、「天然」の用語及びこれに類似する用語は表示禁止。

○ボトルドウォーターは(一括表示の中に)採水地を記載することができない。

原水基準の移り変わり



清涼飲料水に使用している水の種類別工場数 (565 工場)



2008年現在

平成19年度 地下水基準超過率調査

項目	水道法	食品衛生法	地下水の水質汚濁に係る環境基準	平成19年度		
	水質基準	MW類の原水基準		調査本数	超過本数	超過率 (%)
1 一般細菌	100以下/mL	100/mL以下				
2 大腸菌	検出されないこと	大腸菌群:不検出				
3 カドミウム及びその化合物	カドミウム:0.01	カドミウム:0.01	カドミウム:0.01	3,160	0	
4 水銀及びその化合物	水銀:0.0005	水銀:0.0005	総水銀:0.0005	3,233	5	0.2
5 セレン及びその化合物	セレン:0.01	セレン:0.01	セレン:0.01	2,830	0	
6 鉛及びその化合物	鉛:0.01	鉛:0.05	鉛:0.01	3,466	12	0.3
7 ヒ素及びその化合物	ヒ素:0.01	ヒ素:0.05	ヒ素:0.01	3,591	73	2.0
8 六価クロム化合物	六価クロム:0.05	六価クロム:0.05	六価クロム:0.05	3,388	1	
9 シアン化物イオン及び塩化シアン	シアン:0.01	シアン:0.01	全シアン:不検出	2,737	0	
10 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素:10	10	4,232	172	4.1
11 フッ素及びその化合物	フッ素:0.8	フッ素:2	ふっ素:0.8	3,890	41	1.1
12 ホウ素及びその化合物	ホウ素:1.0	ホウ酸:30 (注1)	ほう素:1.0	3,289	6	0.2
13 四塩化炭素	0.002		0.002	3,538	0	
14 1,4-ジオキサン	0.05					
15 1,1-ジクロロエチレン	0.02		0.02	3,567	0	
16 シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04		0.04	3,587	7	0.2
17 ジクロロメタン	0.02		0.02	3,370	0	
18 テトラクロロエチレン	0.01		0.01	3,938	12	0.3
19 トリクロロエチレン	0.03		0.03	3,948	7	0.2

(平成20年 環境省 水・大気環境局)

清涼飲料水の原水の考え方について

清涼飲料水の原水は食品の原料であるので、水道法の生活上支障関連の項目(例えば石鹼の泡立ちのためなど)は不要と思われる

(硬度、蒸発残留物、pH値、塩素イオン、有機リン)